

「奇妙な出来事アトピー」

記録映画「奇妙な出来事アトピー」が、完成し、全国各地で16mmフィルムの上映会が催されて来ました。これらの上映をとおしてTV、新聞、雑誌、などでも大きくとりあげられ、作品としても多大な賞賛の声をいただきました。

現在も活発に上映会が行われていますが、もっときめ細かにどこでも上映できるように、この映画をビデオとして普及することになりました。

病院で学校で地域で職場でご活用いただければ幸いです。

カラー記録映画46分



★優秀映画鑑賞会推薦
★記録映画作家協会最優秀賞受賞
★地球環境映像祭正式出品作品

製作 鶴久森典妙 ■監督 高橋一郎 ■撮影 山添哲也 ■ナレーター 日色ともゑ ■企画「アトピー」映画製作委員会

〈購入申し込み案内〉

特別価格 ¥10,000 (本体価格)

ライブラリー特別価格 ¥25,000 (本体価格)

奇妙な出来事アトピー

16mm/ カラー / 記録映画 / 46分

アトピーは、子どもたちが、鳴らし続ける
人類の未来への警鐘

日本記録映画作家協会賞受賞作品

優秀映画鑑賞会 推薦 EARTH VISION '92 地球環境映像祭出品作品



カラー46分 記録映画 DVD 10,000円
(税・送料別)

〈かいせつ〉

この映画は、今の子供たちの体の変化の中でもめだつて多い、アトピー性皮膚炎について、その症状、原因、治療、予防といった状況や、その背景について追求しています。

アトピー性皮膚炎は最近になって患者が激増しています。特に子供たちが苦しめられています。成人の患者も少なくありません。原因となる食物を取らない除去食を行っている親の証言、患者・医師へのインタビューを重ねて病状の広がり具合を迫りながら現在の生活環境の問題にも焦点を当てています。食品添加物や加工食品の増加、残留農薬の問題。さらに食生活に限らず、合成洗剤や酸性雨の影響、乱用される殺虫剤など住まいや環境汚染の現状を描いています。

アトピー性皮膚炎に関わる問題点を探っていくと、社会構造との関わりが深いことが判明し、今、日本人は本当に豊かなのだろうか。この映画はそんな日本の豊かさの内実を問いかけています。

アトピーの問題を解決するには2つのステップがあります。ひとつは子供をかゆみから救ってやることです。もうひとつは、そのことを社会的にアトピーを直していくというステップにつなげていくことです。様々な原因を突き詰めて考えていくと、アトピーはこの30年間の高度経済成長時代に蓄積された歪みがアレルギーという形をとって現れているのだと考えられます。アトピーは子供だけの問題ではありません。大人も含めたすべての人に関わる大きな問題です。アトピーは子供からの大きな警鐘と受け止めなければいけません。その警鐘に耳を傾けて、今の世の中の歪みを正しくしていくことが大人の義務だと思うのです。それをしない限り、いくら湿疹が取れたからといってもアトピーは治ったことにはならないと考えています。 監督 高橋一郎

好評発売中

風ものがたり

1996年アース・ビジョン第5回地球環境映像祭
優秀賞(環境教育映像賞)受賞

映画は「田んぼ」「土と命」「水と緑」「小さな町で」「実り」の五部構成。登場人物は全員が現役の農家や消費者グループの人達です。農業を通じた消費者と、生産者の関係や活動を紹介しながら「子供にどんな環境を残して行けばいいのか」を問題提起して疑問に答える内容となっています。

カラー作品 58分 DVD 10,000円

お問い合わせ
お申し込み

映画製作委員会

TEL/FAX 072-845-6091

〒573-1194 大阪府枚方市中宮北町2-6-605 アトリエエム内

E-mail divenice@gmail.com ホームページ <https://moiikai.web.fc2.com/>

ブログ <http://moiikai.cocolog-nifty.com/blog/>